

咲
か
そ
う

いの
ち

日蓮大聖人の教えを正しく伝える法華宗



法華七喻 ほっけしちゆ その七「三車火宅の喩え」 さんしゃかたく

法華経には七つの喩え話があります。今回は、仏様が私たちを巧みな手段で真実の教えである法華経に導いてくださることを喩えた譬喩品第三「三車火宅の喩え」を紹介します。

あるところに、裕福な長者が住んでいました。ある日のこと、長者の屋敷が火事になり、瞬く間に炎に包まれました。屋敷の中には長者の子供たちがおりましたが、遊びに夢中で火事に気が付きません。長者は子供たちに逃げ出すよう大声で呼びかけますが、一向に出てきません。なんとか子供たちを救う術はないかと考えた長者は、子供たちが欲しがっていた羊や鹿、牛の車があるから外に出てこいと呼びかけました。それを聞いた子供たちは屋敷から一目散に出てきて、三つの車を探しますが、どこにもありません。長者は羊車などより立派で全ての人が乗れ、たくさんの飾りがあり、風のように速い大白牛車を子供たちに与えました。これには子供たちも大いに喜んだのでした。

さて、このお話に出てくる長者は仏様を、燃え盛る屋敷は私たちが住む苦しみや悲しみ、争いや恐れという炎に包まれた世界を表しています。そこで遊びに夢中な子供たちは、名誉や地位、必要以上の物欲に執着している私たちです。羊や鹿、牛の車は仏様の沢山の教えを表しており、子供たちに贈られた大白牛車は私たちが救う真実の教え、法華経を示しています。仏様は私たちが興味を引くものを示し、仏の道に導いてくださいます。そこで真の教えを示すことで仏道成就へと導いてくださいます。沢山の教えは法華経に導くための巧みな手段であり、私たちが頂いた法華経は何物にも代え難い最高の教えなのです。

法華経に説かれる他者を敬い、命を大切にすることは当たり前のことですが、この苦しみに満ちた世界にこそ、忘れてはならないことです。どうぞお題目をお唱えし、今一度ご自身の胸に刻み込みましょう。

※法華宗のホームページでは法華七喩を漫画でわかりやすく紹介しています。
この機会にぜひご覧下さい。
<http://hokkeshu.or.jp/sp/manga.html>





法華宗

一天四海皆歸妙法 お題目総下種運動

咲かそう、いのち

—宗祖日蓮大聖人聖誕 800年—

法華宗オリジナル鶴丸チャーム付き念珠 鶴丸チャーム販売開始

108珠の本式数珠でご先祖様のご供養を！
ご自身はもちろん、お子様やお孫様への贈り物に！
数珠の由来、持ち方などの解説書付きです。



チャームのみの 販売もあります

鶴丸チャーム
(2cm×1.5cm)

400円

フック付きで様々な場所に取り付けられます



※写真は男性用星月菩提樹です。

男性用(約32cm)

せいげつぽだいじゅ とらめ

● 星月菩提樹 (虎目・房色金茶・桐箱入) ————— 10,000円

すびきこくたん とらめ

● 素挽黒檀 (虎目・房色からし) ————— 6,000円

しょううめ ひすい

● 正梅 (翡翠・房色柳) ————— 5,000円

女性用(約25cm)

せいげつぽだいじゅ ひすい

● 星月菩提樹 (翡翠・房色利休・桐箱入) ————— 9,000円

すびき したん めのう

● 素挽紫檀 (瑪瑙・房色ピンク) ————— 5,500円

しょううめ めのう

● 正梅 (瑪瑙・房色朱) ————— 4,500円

寺院 教会名

<http://www.hokkeshu.or.jp/>

法華宗教化センター

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町2-19-1 法華宗宗務院内

TEL.03-5614-3055 FAX.03-5614-3056



R3.3.1

109号